



今月の記事

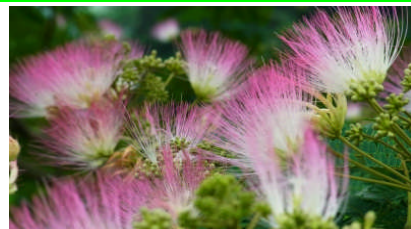
ボランティア

ユニット自慢

診療所

リレーエッセイ

今月の愛の園



支えてくださるボランティア

愛の園では、年間延べ1500名を超えるボランティアの方々が来園され、入居者の方々へのご支援をいただいています。

これまで本紙の「支えてくださる人々」のコーナーで、「喫茶ボランティア」、「傾聴ボランティア」、「やまびこ会」、「手芸サークル」、「アニマルセラピー」、「社協ボランティア」、「ヨネクラ玩具」、「後援会」、「家族の会」などを紹介させていただきました。それ以外にも、地域の婦人会の方々や入居者ご家族の方が草取り、草刈りに来てくださったり、不定期ではありますが「日本舞踊」、「獅子舞」、「ちんどん屋」、「バイオリンコンサート」、「カラオケ教室」、「大正琴演奏」等の芸能でも様々なボランティアがあります。愛の園に入居されてからの生活に潤いや楽しみ、様々な刺激を与えてもらっています。

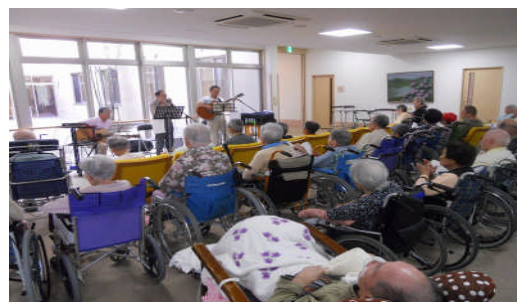
地域住民の方々のご支援のおかげで入居者の方々が快適で楽しく、生活を送ることが

できています。

現在も、地域の方々から「ボランティアに行かせていただきたい」との多くの問い合わせをいただいております。こうした様々な人々の善意のご支援によって、入居者の方々の生活が支えられていることを改めて感謝いたします。これからもご支援をよろしくお願い致します。



梅雨の晴れ間の布団干し
気持ちよく眠れますように



ボランティアによるギターのコンサート 7/7

ユニット自慢！(8) 「8 ユニット」

8ユニットの入居者の皆さんは個性的で、職員と一緒に日々楽しく過ごしています。

入居者の皆さん同士もわきあいあいと会話をされ、平凡ですが穏やかに生活を送っています。また、得意な編み物をされる方、裁縫をされる方、歌を歌われる方等の様々な趣味をお持ちの入居者がおられ、また時間があれば職員を交えてトランプ遊びをしたり、プランターに花や野菜の種を蒔いて栽培し、収穫したりと楽しんでます。現在は、イチゴ、ネギ、レモン、オリーブ、ハーブ、コスモス、ヒマワリ、金蓮花を育てています。ネギは収穫後にお味噌汁の薬味に使用したいと考えています。レモンは未だしばらくは収穫できそうにありませんが、いつの日か一緒に収穫したいと思っています。入居者の方々とユニット職員共に大切に育てていますので、収穫時の喜びも大きくなります。

入居者の方々には出来るだけ今までの生活スタイルを変えないで、落ち着いた生活が

出来る居場所になるように、入居者の方々が快適に過ごしていただけるよう、日々サポートしていきたいです。

ご家族の皆さんとも密接な関係を築いていければと、職員一丸となり頑張っています。これからも8ユニットにしかない個性、「8ユニットらしさ」を大切にし、ユニットケアを行っていきたくと考えています。



中山祐貴

大戸里佳



鈴木三智

大戸里佳

杉本冴み

橋本英美



併設事業のご紹介(5)

愛の園の1階に保険医療機関である「愛の園診療所」があります。毎週月・水・金曜日の12時30分から14時30分までが診療時間で、管理者である中北和夫医師と、南和歌山医療センターから応援に来てくださる4人の医師によって診療が続けられています。

診療科目は内科、脳神経外科、リハビリテーション科です。また、保険医療機関の他に、精神通院医療のための自立支援医療機関として、また生活保護法による医療扶助医療機関としても指定されています。

診療所では入居者・利用者の皆さんに日常的に医療を提供する他に、職員も含めたインフルエンザ予防接種を行うなど、安全・安心な生活のための働きをしています。



管理者として勤務する中北医師
リビングを訪ねて診察することも

リレーエッセイ(2)

「東京スカイツリー」

先日、東京スカイツリーを見てきました。最寄りの駅は「東京スカイツリー駅」なのですが、宿泊場所の浅草田原町のホテルから姿が見えていたので、初めての場所ですが歩いて行ってみました。

浅草は中学校の修学旅行以来でしたが、さすが634メートルのツリーは、道中殆どの場所から見え続けていたので、約40分後に、迷うことなくツリーの足元に着きました。

遠くからは優雅なたたずまいでしたが、間近で見ると、その重量感に圧倒されました。ツリー全体を囲う何トンもの鉄骨は、人工の龍の様に天を目指して伸び続け、規則正しく打ち付けられるボルトは龍のうろこ模様を形づくっています。大地に立っていながら、宇宙に向かって発射する力を秘めているように感じます。入場予約チケットを持っていなかったため、上には登れない事が残念で

「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

ainosono@shinai.or.jp

「愛の園診療所」

中北医師は特別養護老人ホーム愛の園の囑託医師として入居者の皆さんの健康管理を担い、並行して愛の園診療所の医師という立場で入居者の皆さんの主治医となって治療に関わります。入居時には中北医師との面談の機会を持ち治療の方針を共有しています。また、外部に主治医を依頼している入居者の方々に対しては、必要に応じて情報提供をしていただいています。

愛の園では、ほとんどの入居者の皆さんに対して、終末期のお世話に関わらせていただいています。愛の園診療所では高度な医療を提供することはできませんが、経管栄養、点滴、酸素吸入、投薬管理などによって、終末期の生活をお支えています。

介護職員

大戸里佳

したが、建設に関わった方達のプライドを感じながら、ツリーを後にしました。

帰りの機内では、ツリーを上回る光景を目にすることになりました。眼下に果無山脈、本宮大社に続く参詣道などが、また岩田の愛の園、新庄公園のビッグUなど、見覚えのある建物も現れ素晴らしい大パノラマでした。

今回は、8ユニット職員の橋本英美さんにバトンタッチします。よろしくお願ひします。



7～8月の愛の園

- 12(木) やまびこ会
- 15(日) 日曜礼拝 綿菓子・かき氷模擬店
おめかしクラブ
- 16(月) 関西国際大学レクリエーション
- 17(火) マリア会
- 18(水) 手芸サークル
- 19(木) やまびこ会
- 20(金) 社協ボランティア
- 22(日) 日曜礼拝
- 24(火) マリア会
- 25(水) 歯科診療
- 26(木) やまびこ会
- 29(日) 日曜礼拝
- 31(火) マリア会
- 2(木) やまびこ会

編集者から

先日、入居者の方々と上富田町にある大賀ハスを観に行きました。

大賀ハスは昭和26年に千葉県にある遺跡から発掘された今から2000年以上前の古代のハスの実から発芽したハスで、植物博士の大賀一郎博士が発芽育成をしたそうです。博士の姓を採って大賀ハスと命名され、千葉県の天然記念物にもなっているそうです。

まだ、時期が少し早いようでしたが、うす紅色の綺麗な花が咲いており、入居者の皆さんも大変喜んで下さり、有意義な時間を共有することができました。また、このような機会を大事にしていきたいと思ひます。(1)

ホームページもご覧ください。
Web サイト アドレス:
<http://shinai.or.jp>